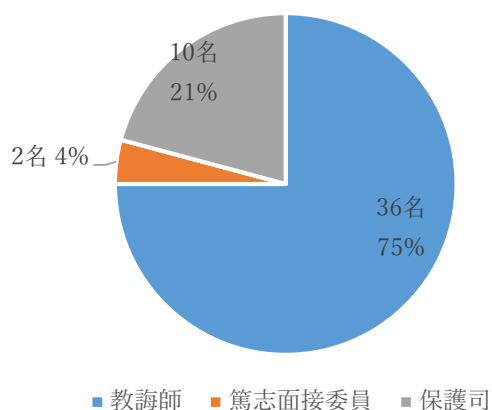


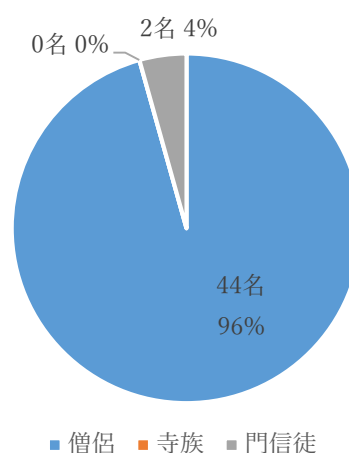
# アンケート集計

本派矯正教化連盟教誨師・篤志面接委員新任研修開催終了後、URL 通知並びに QR コードによるアンケートを実施し回答数は 49 件であった。なお、記述式の設問については多くの回答をいただいたことから、抜粋としている。

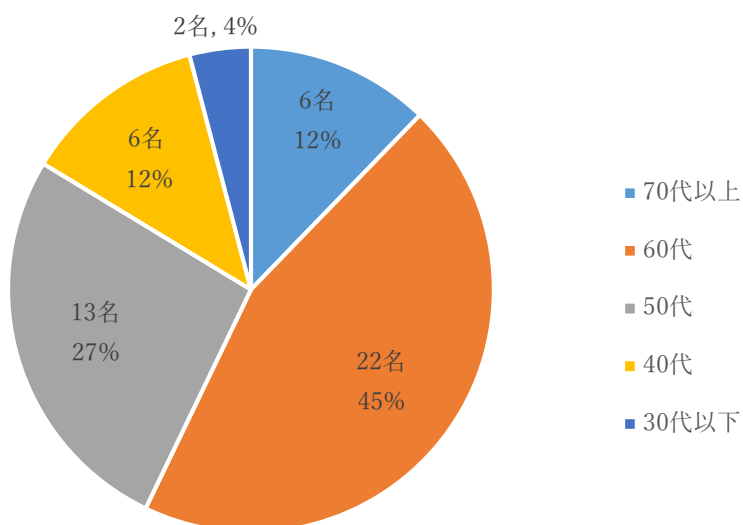
### 役職（複数回答可）



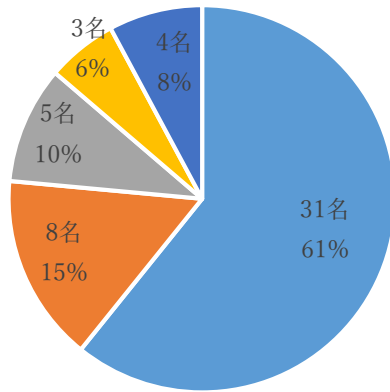
### 属性



### 年齢

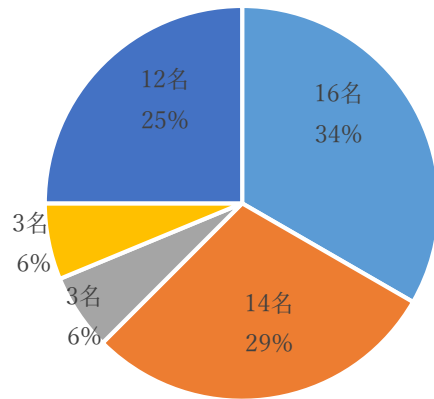


### 役職に就任してからの年数



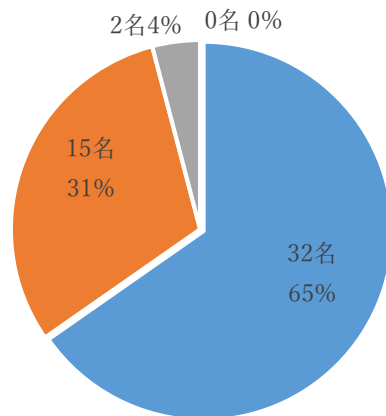
■ 10年以内 ■ 11年以上～20年以内 ■ 21年以上～30年以内 ■ 31年以上 ■ 不明

### これまでの参加状況

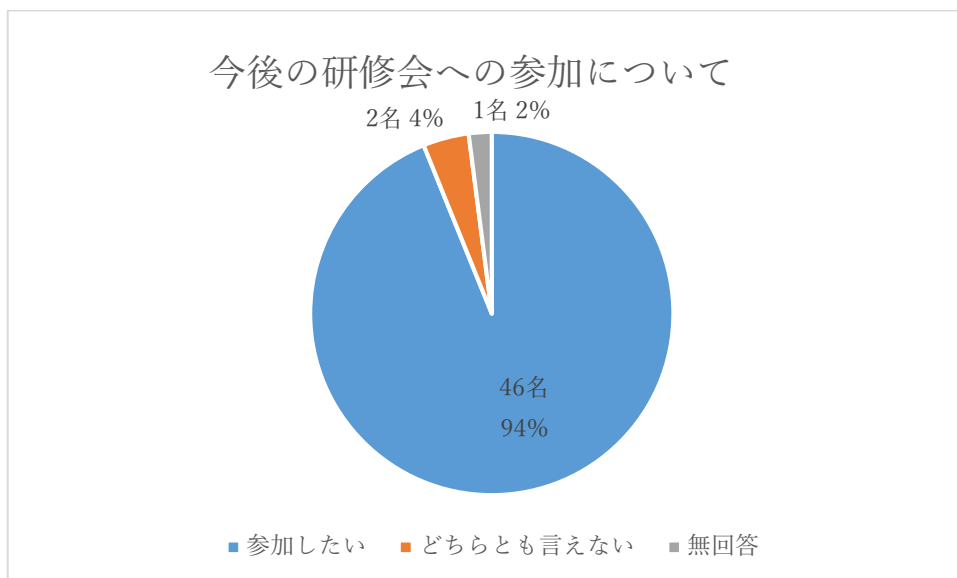


■ 初めて ■ 2回目 ■ 3回目 ■ 4回目 ■ 5回目以上

今回の研修会は、あなたにとって今後の活動を進める上で、  
どの程度参考になりましたか



■ 大変参考になった ■ どちらかといえば参考になった  
■ どちらとも言えない ■ あまり参考にならなかった



## 今回の研修会について感想をお聞かせください（一部抜粋）

### 全体を通して

- ・ウェブでの聴講でしたが、ご本山にお参りさせていただいているのと同じように、画像もお声も美しく、ありがたかったです。我が家で居ながらの聴講もったいないことでした。担当していただいた皆さまお疲れでございました。 お稱名
- ・お二人のご講師の講話は、永年のご経験から大切なことを教えていただき、誠に有難うございました。
- ・単に講演を聞くだけだと眠くなってしまい、なかなか頭に入ってきません。コロナ禍が過ぎたら、お互いに情報交換ができるような会が持てると良いと思います。
- ・リアル研修に参加したいです。（施設見学も含めて）
- ・経験・体験を通した話は、大変参考になった。

### 講義Ⅰ「あたらしい時代とともに」について

- ・講義Ⅰ「新たな時代とともに」は、説明・紹介が主で、現在の課題が見えませんでした。
- ・講義Ⅰについては、矯正施設の現状や、受刑者・収容者・出所者の意識がよくわかる内容だった。
- ・「教誨、篤志面接以外のことを多く経験して、その経験を教誨。篤志面接につなげる」と

いった矢澤氏の講義をはじめとして、先生方の講義から今後の活動に向けて多くの刺激を得られた

## 講義Ⅱ「教誨師 50 年の足取りから“今何をすべき時か”を問う」

- ・先輩のお話は大変勉強になりました。気持ちを引き締め教誨活動に尽力していきたいです。
- ・脇屋先生の講演が良かったです。
- ・脇屋先生の経験談や心構えはとても参考になりました。有難うございました。
- ・教誨師を長年続けられた方の話を、聞いて良かったと思います。
- ・教誨師として 50 年務められた脇屋眞一中央委員の講話を、有難く拝聴しました。保護司にも学ばなければならない点が多くありました。ただ、一点、「玉串料」と矯正施設内の宗教施設についてお話しされた所は、違和感を持ちました。愛媛玉串料訴訟を念頭にお話しされたのだと思いますが、この件は、愛媛県が特定の宗教（靖国神社）に公金が支出されていたことを、最高裁判所が憲法 20 条及び 89 条に違反すると判断したものではないでしょうか。一方、矯正施設内の宗教施設については、仏教、キリスト教、その他の宗教の礼拝施設が用意されているのは、受刑者の人権、信教の自由に配慮して設置されたものと理解していますが、間違っているのでしょうか。”
- ・脇屋さんについて、熱意を感じた。長年の経験から教誨師の姿勢を学ぶことができた。
- ・講義Ⅱ「“今何をすべきか”」について、50 年の足取りを通して、展開されました。伝統と進取を大事にする時と押さえられました。
- ・社会状況が変化し人間の心の在り様も変わっているので、脇屋先生のお話のように、難しい未来ですが、そこに熱が必要なのだと思います。そして自身教人信の思いで、なにかできることをしていければと思います。
- ・脇屋先生、ありがたいお話ありがとうございました。
- ・体験を通しての話は参考になります。
- ・内容については、いろいろと参考になり、ご講師の永年の教誨師としてご指導賜りたい、有り難いと聞かせていただきました。
- ・教誨師について、費用の負担という話があったが、これまでの慣習だからということではなく、それが何のために必要で適正な金額なのかということの精査が求められるのではないかと。必要以上の負担は、教誨師の引き受け手不足の要因となるのではないかと。
- ・講義Ⅱについては、教誨師を 50 年勤められていることに頭が下がる思いであった。また、

50年経ってなお、これからの教誨のあり方について考えられていることに教誨師・保護司としてより一層研鑽しなければならないと思った。

## 今後の保護司研修会についてご意見・ご要望をお聞かせください (次回の研修会で聞いてみたいテーマ・講師など)

- ・保護司の体験談をオンライン研修でお願いします。
- ・テーマを決めた識者によるパネルディスカッションを行い、それを聴講できるオンライン研修
- ・「御同朋の社会を目指す運動（実践運動）」と教誨または死刑制度または国家と教団の距離
- ・自己研鑽の具体的な方法を教えていただけるとありがたいと思いました。
- ・10年以上教誨師をされている方のどのような活動や話をされているか生の声を聞かせてほしい（生の教誨師の実情を聞かせてほしい）
- ・谷澤さんについて、講演内容に即した資料があればよかった。
- ・加害者家族、被害者、等からの視点を踏まえた講演を聞いてみたい。
- ・各施設の教誨方法を教えてほしい。
- ・矯正と更生保護はそれぞれ理解を深めることで、さらに実のあるものになると思います。今後とも進めていただきたい。
- ・矯正教化連盟と更生保護事業協会が、共に進められる事業はあるはずです。本願寺医師会と連携して、ぜひ進めていただきたいと思います。

## オンライン形式での研修会となりました。率直な感想をお聞かせください

- ・オンライン研修なら、当方の時間の都合がつけやすく助かります。
- ・オンラインの研修会でしたので、参加出来ました。時間の無い時には、ありがたいです。
- ・オンライン研修も、ライブ配信だけでなくいつでも聞けるようにしていただいたら、ありがたいです。
- ・最後40分ほど法務のため抜けざるを得なくリアルタイムで聞けなかったのですが、YouTube LIVEが残っていたのでそこも聞くことが出来て良かったです。ただ、youtube側は音量が小さく聞き取りづらかったです。
- ・内容にもよりますが、研修を移動などが無く、時間的制約の少ないオンラインにて、今後もしていただけると有難いです。

- ・谷澤先生の講義で、手元の資料とオンラインで写し出される画面の資料と違い受講しにくいと思いました。
- ・オンライン研修を受講する回数も何度か経験するようになり、以前は考えられなかった研修が開催されるようになりました。対面の会議とは違った雰囲気です。研修を受けられ、有り難く思っています。リモートによる会議や研修を開催すれば経費等も軽減されるように思っています。
- ・今後もオンライン研修で開催くだされば、大変参加しやすいと考えます。対面での開催に戻っても是非オンライン配信との併催をご検討いただきたく存じます。
- ・講義 I について、残念なのは、声が聞き取りづらかった。もっとゆっくり話をしなければと存じます。(マイク・スピーカー等)
- ・オンライン研修会では事前に各会場との音声確認が必要であると感じる。各会場で設備の違いがあるためどのように聞こえるか異なるため。講師の音量によっても変わるためリハーサルも重要だと思う。今後の講演テーマとして、「聞く」ための技術について。
- ・オンライン研修は参加しやすく、とてもいいと思う。
- ・画面(資料)が見えづらいところがあった。